



地域連携だより 特別号

編集／けいなん総合病院 地域連携委員会
発行／令和2年1月

平野正明副院長より就任のご挨拶

本年1月よりけいなん総合病院に着任しました平野と申します。前任地である新潟県立中央病院には15年ほど勤務しておりましたので、これまでも地域の先生方には大変お世話になっております。この場を借りて厚く御礼申し上げます。



折角の機会ですので簡単に自己紹介させていただきます。私は糸魚川市で生まれ育ち、その後金沢大学医学部に進学致しました。卒業後は消化器内科を専攻し、長らく金沢の地で勤務しておりました。2005年に新潟県立中央病院に赴任し、引き続き消化器内科を担当させて頂きました。

赴任した当時はまだ黎明期であった内視鏡的粘膜下層剥離術に取り組む機会を得て、主に内視鏡診療を中心に活動させて頂きました。地域の先生方からのご紹介などもあり、多数の内視鏡治療を経験させて頂くことが出来ました。特に胃の内視鏡的粘膜下層剥離術については累計2,000例に達しております。この間、胃癌治療ガイドラインに載るような多施設共同研究に参加させて頂く機会も得ました。これも多数の紹介を頂いた地域の先生方のお陰であると感謝しております。

私は薫陶を受けた先輩方より「らしく」あれと教わってきました。中央病院に勤務している間は、3次救急機関の医師「らしく」、そして今度はけいなん総合病院の医師「らしく」活動をしていきたいと考えております。けいなん「らしさ」とは何か？まだ答えは見つけておりませんが、やはり地域に密着した医療だろうと思っております。中央病院時代の専門に特化した医療からギアを変換し、ジェネラリストとしての研鑽を積んでいく所存です。

もちろん自分の専門分野である消化器診療は実力の範囲を見極めた上で対応して参りたいと考えております。「けいなんらしさ」とは何かを今後も自問自答しながら診療に励んでいく予定ですので、ぜひ地域の先生方には今まで以上にご指導頂ければ幸いです。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

- ◆平野正明副院長の担当日は別添の外来担当表をご覧ください。
- ◆患者さまのご紹介や転院等のご連絡は、地域連携センターで承ります。

▼皮膚科外来からのお知らせ

都合により令和2年3月末まで大学医による不定期の診察とさせていただいておりましたが、診察日を追加いたしましたのでお知らせいたします。

2/6(木)、2/14(金)、2/21(金)、2/28(金)

3/5(木)、3/13(金)、3/19(木)、3/27(金)

大学医診察(下線無)受付11:00まで。/開業医診察(下線有)受付11:30まで(予定)
診察日は受診依頼が非常に多く、受付終了時間前に受付終了となる日が続いております。
その場合、診察予約をお取りしております。

ご迷惑をお掛けして大変申し訳ございませんが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

▼外国人患者対応のための英会話研修会を開催しました。

妙高市で生活する外国人や、海外から観光で訪れる方が増えてきました。カルメン・フバレツ先生を講師にお招きし、外国人への対応力を学びトラブルなく安心して病院受診していただくための研修会を開催しました。



▼サンタがやってきました

職員有志によるハンドベル、ギター、ピアノの演奏や聖歌隊のクリスマスソングを患者さまに届けました。

政二病院長もサンタに扮し、各部屋をまわって患者様へプレゼントを手渡し、大変喜んでいただきました。



Staff Essay 看護師 保坂捺美

4階病棟で看護師として勤務しています。生まれも育ちも妙高市新井地区ですが、看護学生時代は長岡市で過ごし、新人としての就職は糸魚川市…と妙高市からはほんの少しだけ離れたところでしばらく暮らしていました。地元医療に貢献したく、昨夏約7年ぶりに妙高市に戻ってきました。地元とはいえ仕事としては新天地です。期待と不安でガチガチに緊張していた私を患者様、スタッフの皆さんは温かく迎えてくれました。



私の勤務する病棟は赤ちゃんからご高齢の方まで幅広い年代の方が検査・治療のために入院しています。当初はその年齢層の広さに圧倒されていましたが、戦争経験を語ってくださるご高齢の方、通っている保育園について話してくれるお子さん、気さくな地元のみなさんに助けられ、日々業務に励んでいます。

同じ県内でそんなに違いがあるかと思われがちですが、新潟県内はさすが広だけあって、各所で言葉の違いに驚かされました。妙高市に戻ってからは、方言やちょっとした言葉遣いが慣れ親しんだものでとても嬉しく、皆さんの言葉に安心感を覚えています。

私は裏千家茶道を習っています。進学などで所々間も空きましたが、茶道と関わってからかれこれ10年以上になります。月に3度のお稽古は静かな空間で背筋を伸ばして、日々の慌ただしさを忘れて心を落ち着けることができる大切な時間になっています。

今後も皆さんの温かさへの感謝の気持ちを忘れずに、より良い看護を提供できるよう努めていきます。

けいなん総合病院 地域連携センター

〒944-8501 新潟県妙高市田町2丁目4番7号

Tel:0255-72-3161 (代表) Fax:0255-72-3175 (直通)

e-mail:renkei@keinansogo.jp

